

ICI形メース・スナッグテスター

＝適応規格＝ JIS L 1058 7.1.1法

＝概要＝ 本機はJIS L 1058 7.1.1法（織物及び編物のスナッグ試験方法／メーススナッグ法）及びASTM D3939に適応した“ICI形メース・スナッグ試験機”です。本機は82φ X 210Wの金属ロールの上に3.2mmのゴムを被覆した回転シリンダーに試料（織物や編物）を取付け、メース球と呼ばれるリン青銅製のボールに植付けている釘状のピンによってその試料を引っ掻き“スナッグ”を発生させます。スナッグとは引っ掻き痕を意味し、一定回数（100回）その動作を繰り返し、その後付属の判定キャビネットに取り付け、標準写真と比較判定し、等級（9段階）を決定致します。

＝特徴＝

- ・試料の装着が簡単で測定者の人的誤差が少なく、又、操作も簡便である。
- ・デジタルカウンターの採用により測定終了時自動停止
- ・積算時間計の採用によりフェルト布や釘の交換時期を判断

＝仕様＝

試料掛数：	4個掛
メース球：	りん青銅製 31.8φmm
回転シリンダー：	82φmm X 210W
シリンダー回転数：	60 r. p. m.
シリンダー被覆フェルト：	シームレス 3.2mm X 160Wmm
試験回数：	100回
引っ掻き釘：	タングステンカーバイド製 11本／メース球 釘先端半径 0.127mm、釘突出部長さ 9.5mm
判定用キャビネット：	光源 12V, 55W（石英ハロゲンランプ）
標準付属品：	標準判定写真（スライド式取付板付）、試験片取付板、試料採取用プレート、試料止めOリング、メース／ロッドスケール
寸法・重量：	本体部 680WX420DX410Hmm・60kg 判定箱部 435WX590DX435Hmm・25kg
電源：	単相 AC100V, 50或いは60Hz



判定キャビネット



試験部本体

*改良の為、仕様・外観は予告なく変更する場合があります。